

計量器点検整備業務委託仕様書

1 概要

本仕様書は、守口市ストックヤードに設置されている計量器が正常かつ円滑に稼働できるよう、その機能維持に関する点検整備業務委託に適用する。

2 対象の位置

守口市寺方錦通 4 丁目 9 番 12 号（守口市ストックヤード）

3 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで

4 機器仕様

- 1) 名称：トラックスケール (KH9095)
- 2) 型式：L 2 4 P (制御装置型式：K P C - 1 0 2)
- 3) 秤量：K H 9 0 9 5 (3 0 t)

5 重点検業務内容（令和 9 年度）

- 1) 分銅 (1 2 t) 積みによる自主検査（法定定期検査代行を含む）
- 2) ロードセル点検、グリスアップ
- 3) KH9095 側解体・機構部下清掃・再組立
- 4) 和算箱点検
- 5) 対象機器各所点検・清掃
- 7) 無停電電源装置の点検及び機能確認
- 8) 機構部簡易ケレン及びタッチアップ塗装
- 9) 機構部天板上塗り塗装及び基礎チャンネル塗装
- 10) 試運転確認
- 11) 点検内容の詳細は添付点検チェックリストに基づくものとする。

6 軽点検業務内容（令和 8 年度、令和 10 年度）

- 1) ロードセル点検、グリスアップ
- 2) KH9095 側ロードセル廻り清掃
- 3) 和算箱点検
- 4) 対象機器各所点検・清掃
- 5) 無停電電源装置の点検及び機能確認
- 6) 機構部簡易ケレン及びタッチアップ塗装
- 7) 機構部天板上塗り塗装及び基礎チャンネル塗装

- 8) 試運転確認
- 9) 点検内容の詳細は添付チェックリストに基づくものとする。

7 提出書類

作業報告書（写真添付）、点検チェックリスト、その他発注者が指示するもの。

8 点検整備の日程等

日時：点検日については、事前に担当職員と調整すること。

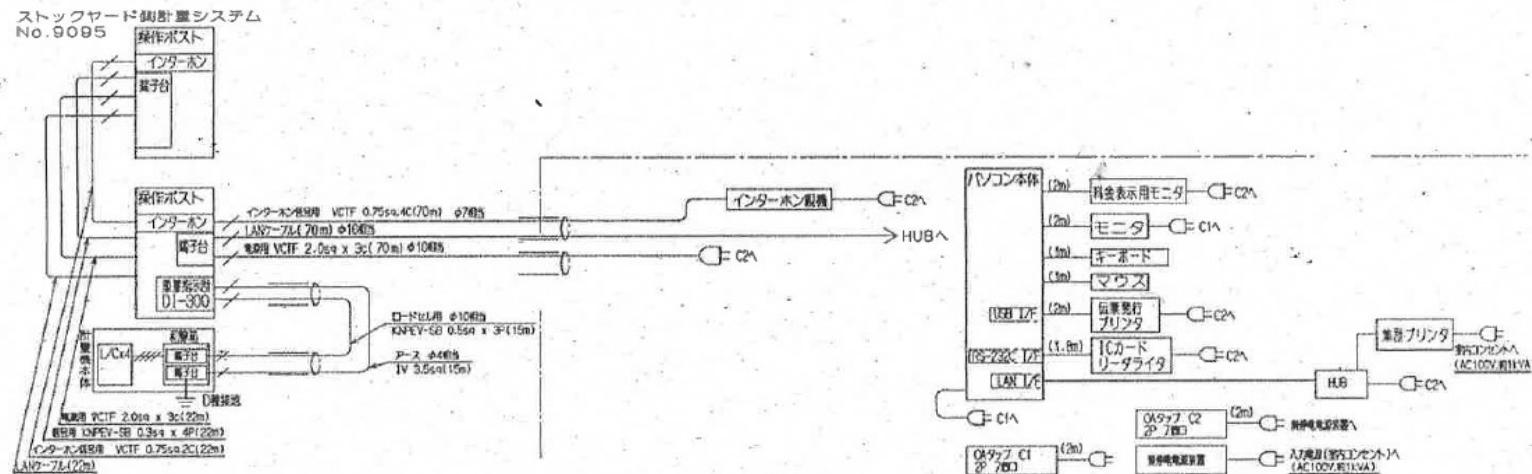
9 その他

- 1) この仕様書に明記されていない事項が生じたとき場合は、担当職員と協議するものとする。
- 2) 業務範囲以外で不具合が判明し、補修等を要する場合は発注者と協議の上、その指示により業務に支障をきたさないように対応すること。
- 3) 必要な電源及び上水を使用する場合は、担当職員の許可を得ること。
- 4) 指定場所以外での喫煙を禁ずる。
- 5) 作業中、不注意により設備、機器等を破損、汚損した場合は、受注者において速やかに原型復旧をすること。

10 計量器機器構成図（別添）

11 点検チェックリスト（別添）

(別添) 計量器機器構成図 ※4号炉側計量システム



(別添)

点検チェックリスト

■ No. 9095 機構部

点 檢 内 容	結 果
ピット内清掃は良いか	
機構部に錆発生は無いか	
振れ止めの調整は適当か	
積載面と基礎のスキマは適当か	
ロードセルの組込は正常か	
傾斜した状況は無いか	
締付部のボルトの緩みは無いか	
特 記 事 項	

■No. 9095 ロードセル、和算箱

点検項目	点検内容	結果 (KDC-H-25T)
ロードセル 外観	ロードセル本体の錆の発生具合を点検する。	
	ロードセルケーブルの傷、破損の有無を点検する。	
	コネクタに緩みがないか確認する。	
和算箱 外観	和算箱の錆の発生具合、傷、破損の有無を点検する。	
和算箱 内部	和算箱のふたを開け、内部の水分、錆の発生具合を点検する。	
ロードセル入力電源	和算箱にて、+V、SG間を測定する。 (基準値 7V～9V)	
特記事項		

■No. 9095 重量指示計（操作ポスト内）

点検項目	点検内容	結果
外観点検	錆の発生具合、傷、破損の有無を点検する	
内部点検	錆の発生具合、傷、破損の有無を点検する	
接続	端子台の接続に緩みが無いか確認する	
	コネクターの接続部分を確認する	
ロードセル接続端子	端子台にて、+V、SG間を測定する (基準値 7V～9V)	
AC100V	入力電源コンセントにてAC100Vを測定する (基準値 AC100V ±10V)	
特記事項		

■No. 9095 操作ポスト

点検項目	点検内容	結果	
		メイン	サブ
外観点検	錆の発生具合、傷、破損の有無を点検する。		
内部点検	錆の発生具合、傷、破損の有無を点検する。		
カードリーダ	読み取り不良がないかを点検する		
	コネクタがはずれかかっていないか点検		
プリンタ	外観の傷、破損がないか点検する		
	コネクタがはずれかかっていないか点検		
接続	端子台の接続に緩みが無いか確認する。		
	プリント基板のコネクターの接続部分を確認する		
表示ランプ	ランプ切れが無いかを確認する。		
	重量表示の確認をする。		
I C 電源	端子台で DC + 5 V を測定する。 (基準値 + 5 V + 1 V)		
	端子台で DC + 2 4 V を測定する。 (基準値 + 2 4 V + 1 V)		
AC 1 0 0 V	端子台にて、 AC 1 0 0 V を測定する。 (基準値 AC 1 0 0 V ± 1 0 V)		
インターホン 子機	室内親機と通話可能か		
音声案内	音量は適切か		
特記事項			

■No. 9095 データ処理部装置

点検項目	点検内容	結果
パソコン本体の接続ケーブル	パソコン本体に接続されているコネクターをはずして、接触部の点検をする。	
	同時にケーブルの損傷がないか、点検する。	
パソコン本体の外観	パソコン本体の、外観の傷、破損がないか点検する。	
	ほこりを除去する。	
キーボードの外観	キーボードの、外観の傷、破損がないか点検する。	
	ほこりを除去する。	
モニタの接続ケーブル	モニタに接続されているコネクターをはずして、接触部の点検をする。	
	同時にケーブルの損傷がないか、点検する。	
モニタの外観	モニタの、外観の傷、破損はないか点検する。	
	ほこりを除去する。	
モニタの調整	明るさの調整をする。	
	コントラストの調整をする。	
料金表示用モニタの接続ケーブル	モニタに接続されているコネクターをはずして、接触部の点検をする。	
	同時にケーブルの損傷がないか、点検する。	
料金表示用モニタの外観	モニタの、外観の傷、破損はないか点検する。	
	ほこりを除去する。	
料金表示用モニタの調整	明るさの調整をする。	
	コントラストの調整をする。	
ICカードリーダライタ	外観の傷、破損がないか点検する	
	読み取り不良がないかを点検する	
	ほこりを除去する	
伝票発行プリンタ	外観の傷、破損がないか点検する	
	コネクタがはずれかかっていないか点検	
	ほこりを除去する	
特記事項		

点検項目	点検内容	結果
集計プリンタ	外観の傷、破損がないか点検する	
	コネクタがはずれかかっていないか点検	
	ほこりを除去する	
特記事項		

■最終動作確認

点検項目	点検内容	結果
電源投入	各装置の電源SWを、ONにする。	
	パソコン側を計量処理画面にする。	
	操作ポスト側にて重量表示を確認する。	
一連の計量動作の確認	ダミーのトラックにて、確認する。	
集計動作の確認	日報等を打ち出し、印字内容の確認をする。	
以上点検終了後、ダミーデータの消去を行なう。		
特記事項		